



ニュースレター

Vol. 23

2023年7月

発行：NPO法人えん

住所：伊東市松原771-12

TEL: 0557-32-0117

FAX: 0557-32-0118

ウェブサイト：www.npo-en.org

編集：高田仁里



バックナンバーはこちら

サポートハウスえん



新しい仲間が加わりました！
子どもから高齢者まで過ごせる場所。



今月も遊びに来た園児たちと、庭で交流。



七夕制作中。



一緒にパズル。



パターゴルフの練習。



壁紙の張り替え作業！職人技が冴えます。



6月の畑作業。干しておいた玉ねぎの貯蔵。
さつまいもの苗植え、インゲンの収穫…etc
玉ねぎは、惣菜や給食で使いました。



壁紙張り替え作業後の1杯！
お疲れ様です！



編集コラム 「富戸ケアファームプロジェクト②」



前号で、本プロジェクトは「認知症になっても安心して暮らせる、認知症の人にやさしい地域づくり」を目指す、とご説明しました。今号ではこの点について、少し深掘りします。

認知症の人は、日本はもちろん世界でも年々増えており、2030年に日本で750万人、世界全体では6500万人になると言われています。日本では高齢者の5人に1人が認知症を発症するということです。「認知症が当たり前の時代」

となっていく中で、認知症になったらお終い、ではなく、認知症になっても大丈夫だね、と言える社会になるのが理想です。そのためには、認知症の人が（もちろん認知症でない人も、ですが）自ら意思決定に関わることができ、周囲から理解され良好な人間関係を築くことができ、自ら地域や社会に参加・貢献できること、等が重要となってきます。

(次号に続く)

小規模保育所えん



親御さんが保育体験する、「保育参加」の日。家庭と保育園で子育てを共有する貴重な機会です。



仲良く砂場遊び。



野間自由幼稚園へ遊びに行きました。外遊び、室内遊び、沢山遊ばせていただきました。



畑作業を楽しみます。



今月の制作、七夕のはじき絵。



富戸ケアファーム



ナスやピーマンの収穫！



じゃがいもの収穫作業。



作業前のミーティング。作業内容を確認します。



大学生の実習生を受け入れました。農作業を経験したことのない若者に、収穫の仕方を伝える参加者。若い世代と一緒に作業することで、参加者の活動や役割に幅が広がります。

